

岩手県立産業技術短期大学校 産業技術専攻科 学生募集要項

1 設置コース及び募集人員

設置コース	募集人員	修業年限
産業技術専攻科[応用短期課程] 生産システム技術コース	10名 <u>(全4期)</u>	1年

2 出願資格

県内で製造業を営む企業・事業所への就職を希望する者又は現に雇用されており1年間の派遣教育が可能な者で、次のいずれかに該当する者とする。

- (1) 職業能力開発促進法に基づく専門課程で、機械システム系、電気・電子システム系、情報システム系を修業し卒業した者。(平成31年3月卒業見込みの者を含む。)
- (2) 現に県内の製造業に雇用されている者で、高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)を卒業後、生産工程・製造ライン設備保全等に関し2年以上の実務経験を有する者。
- (3) 上記に掲げる者と同等以上の職業能力を有すると認められる者。

3 試験等日程

	出願期間	試験日	合格発表
第1期	平成30年6月18日(月) ～6月29日(金) [消印有効]	平成30年7月11日(水) (※8時50分までに試験会場入室)	平成30年7月18日(水) 午前10時
第2期	平成30年11月19日(月) ～12月3日(月) [消印有効]	平成30年12月12日(水) (※8時50分までに試験会場入室)	平成30年12月18日(火) 午前10時
第3期	平成31年2月13日(水) ～2月27日(水) [消印有効]	平成31年3月4日(月) (※8時50分までに試験会場入室)	平成31年3月6日(水) 午前10時
第4期	平成31年3月8日(金) ～3月15日(金) [消印有効]	平成31年3月25日(月) (※8時50分までに試験会場入室)	平成31年3月26日(火) 午後2時

4 出願手続

(1) 出願方法

出願関係書類を取りそろえ、郵送又は持参してください。

郵送の場合は、必ず簡易書留郵便とし、所定の封筒を使用してください。

※出願書類を持参する場合の受付時間は、午前8時30分から午後5時までです。

(土曜日、日曜日、祝祭日は受け付けません。)

(2) 出願先

〒028-3615 岩手県紫波郡矢巾町大字南矢幅第10地割3番地1

岩手県立産業技術短期大学校 事務局 (教務担当)

(3) 出願書類等

1	入学願書・受験票	・所定の用紙に必要な事項を志願者本人が記入し、写真をそれぞれに貼り付けること。(写真2枚：縦4センチメートル×横3センチメートルの長方形)
2	卒業(見込)証明書	・最終卒業(見込みを含む。)学校長が作成(証明)し、封印したもの。 ・ただし、平成31年3月に卒業見込みの者は、卒業見込証明書。
3	健康診断書	・出願前3カ月以内に受診したもので、所定の用紙により作成し、封印したもの。 ・ただし、岩手県立産業技術短期大学校を平成31年3月に卒業見込みの者は不要。
4	推薦書	・所定の用紙により出願者を雇用する事業主が作成し、封印したもの。 ・ただし、 2出願資格の(2) に該当する者のみ。
5	受験票送付用封筒	・所定の封筒に出願者の住所、氏名及び郵便番号を記入し、392円分の切手(簡易書留料金)を貼り付けること。

(4) 入学検定料

入学検定料は、**岩手県収入証紙(18,000円分)**を購入し、入学願書裏面の入学検定料納付欄に重ならないように貼り付けて納付してください。なお、消印は、しないでください。**岩手県収入証紙**は、県合同庁舎売店、市町村役場等で購入できます。※収入証紙販売所は、岩手県庁ホームページを参照のこと。
(<http://www.pref.iwate.jp/tetsuzuki/shoushi/006150.html>)

また、平成23年東北地方太平洋沖地震及び津波又は平成28年台風第10号により甚大な被害を受けたと認められる方は、入学検定料が免除される場合があります。(要申請)

(5) 出願上の注意事項

- ① 提出された書類及び入学検定料は、理由のいかんにかかわらず返還しません。
- ② 提出書類に虚偽の記載をした場合又は虚偽の書類を提出した場合は、入学決定後であっても入学を取り消すことがあります。
- ③ 本短期大学校のカリキュラムでは、実験・実習が多く資格取得も多いため、障がいあるいは疾病等により修学上心配がある場合は、出願の前にあらかじめ出願先にご相談ください。
また、受験上の特別な配慮が必要になった場合には、速やかに出願先に連絡してください。

(6) 受験票の送付

受験票は、入学願書を受理した後、出願者に送付します。

なお、受験票が各試験日の5日前までに到着しない場合は、出願先に問い合わせてください。
また、第4期入学試験については、入学願書を受理した後、試験当日に受付にて交付します。

(7) 個人情報の取扱い

出願に伴い提出いただいた個人情報については、個人情報保護条例(平成13年岩手県条例第7号)に基づき、入学者選考を目的として使用するものでありこれ以外に使用することはありません。

5 入学選考

(1) 試験会場

岩手県立産業技術短期大学校(岩手県紫波郡矢巾町大字南矢幅第10地割3番地1)

(2) 試験科目、時間割及び配点等

試験科目等	時間	配点	備考
入試説明	8:50~		受験上の注意等説明
小論文試験	9:00~10:30(90分)	50点	1,200字程度
面接試験	10:50~	50点	一人当たり20分程度

(3) 受験上の注意事項等

- ① 自然災害、悪天候等により指示された時刻までに試験会場に到着できない場合は、受験票に記載してある「当日の連絡先」まで連絡してください。
- ② 受験票、筆記用具を持参してください。
- ③ 試験中、机の上に置くことができるものは、受験票、鉛筆又はシャープペンシル、消しゴム、時計（計算機能や情報端末機能等がないもの）、ティッシュペーパー（袋等から中身だけを取り出したもの）、目薬だけです。
- ④ 携帯電話、スマートフォン、電子辞書等の電子機器類は使用できませんので（電子機器類については電源を切り）、試験が終了するまでカバン等に収納し座席の下に置いてください。指示に従わない場合は、不正行為とみなされる場合がありますので注意してください。
- ⑤ 試験開始後30分以内の遅刻に限り受験を認めます。ただし、試験時間の延長はしません。
- ⑥ 試験開始後は、試験終了まで退室を認めません。ただし、体調不良等やむを得ない場合の一時退室を除きます。
- ⑦ 次のことをすると不正行為となることがあります。

不正行為と認められた場合は、その場で受験の中止と退室を命じられ、それ以降の受験はできなくなります。また、当該年度における本校のすべての入学試験の結果を無効とするとともに、当該年度における本校のすべての入学試験の受験を認めません。

ア カンニングをすること（カンニングペーパー、参考書、他の受験者の解答用紙等を見ること。他の受験者から答えを教わること等）。

イ 試験開始の指示の前に、問題を開いたり解答を始めること。

ウ 試験終了の指示に従わず、鉛筆や消しゴムを持っていたり解答を続けること。

エ 試験時間中に携帯電話等の電子機器類を身に付けていること。

オ 試験会場において、他の受験者の迷惑となる行為をすること。

カ 試験会場において、監督員等の指示に従わないこと。

キ その他、試験の公平性を損なう行為をすること。
- ⑧ 試験当日、学校保健安全法で出席の停止が求められている感染症に罹患し、治癒していない場合は、他の受験者や監督員等への感染のおそれがありますので、原則として受験をご遠慮願います。ただし、症状により学校医その他の医師において、感染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。
- ⑨ 自然災害や不測の事態等により、所定の日程どおりに入学試験や合格発表等を実施することが困難であると本校が判断した場合、試験の延期等の対応措置をとることがあります。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害について本校は責任を負いません。これらの対応措置を講じる場合は、岩手県立産業技術短期大学校ホームページ（<http://www.iwate-it.ac.jp/>）に掲載しますので、確認してください。

6 合否判定

合否は、試験結果と提出された書類をもとに総合評価して決定します。

7 合格発表

(1) 方法

- ① 合格者には、郵便により合格通知書を送付するとともに、合格者の受験番号を岩手県立産業技術短期大学校矢巾キャンパス正門玄関に掲示します。
- ② 岩手県立産業技術短期大学校ホームページ (<http://www.iwate-it.ac.jp/>) に合格者受験番号を掲載します。
- ③ 合否の問い合わせには、一切応じません。

(2) 開示請求

試験結果については、個人情報保護条例（平成13年岩手県条例第7号）に基づき、次のとおり口頭による開示請求を行うことができます。

① 請求先

岩手県立産業技術短期大学校 事務局（教務担当）

② 受付期間

合格発表の日から1カ月間

- ア 第1期：平成30年7月18日(水)～平成30年8月17日(金)
- イ 第2期：平成30年12月18日(火)～平成31年1月17日(木)
- ウ 第3期：平成31年3月6日(水)～平成31年4月5日(金)
- エ 第4期：平成31年3月26日(火)～平成31年4月25日(木)

③ 受付時間

午前9時（合格発表の日は午前10時）から正午まで及び午後1時から5時まで
（土曜日、日曜日及び祝祭日は受け付けていません。）

④ 請求方法

受験票を提示して開示請求をしてください。請求できる方は受験者本人に限ります。

⑤ 開示内容

受験者本人の総合得点のみを口頭にて開示します。

8 入学手続等

合格者は、入学関係書類を取りそろえ、持参又は郵送により手続きしてください。
期限までに入学手続きを完了しない場合は、入学を辞退したものとみなします。

(1) 手続期間等

- ① 第1期及び第2期：平成31年2月18日(月)～3月1日(金) [午後5時必着]
- ② 第3期：平成31年3月7日(木)～3月15日(金) [午後5時必着]
- ③ 第4期：平成31年3月27日(水)～3月29日(金) [午後5時必着]

(持参する場合の受付時間：午前8時30分から午後5時まで(土曜日、日曜日、祝祭日は受け付けていません。))

(2) 提出書類等

合格者に対して送付する「入学手続きについて」に記載

(第1期及び第2期：平成31年2月15日(金)、第3期：平成31年3月6日(水)送付、第4期：平成31年3月26日(火)送付予定)

9 不測の事態（自然災害等）が発生した場合の情報提供

不測の事態（自然災害等）が発生した場合、岩手県立産業技術短期大学校入学試験の実施に関する情報提供は、本校ホームページにより行いますので、受験の前に確認してください。

(<http://www.iwate-it.ac.jp/>) 【「岩手県立産業技術短期大学校トップページ」→「お知らせ」】

<参 考>

1 学 費 等

- (1) 入 学 料 (※平成31年4月1日(月)以降、入学式当日までに岩手県収入証紙により納入)
67,700円 (平成30年度実績)
- (2) 授 業 料 (※入学後に納入通知票により金融機関で納入)
年額 390,000円 [前期(4月) 195,000円、後期(10月) 195,000円] (平成30年度実績)
(授業料については、在学中に改定される場合があります。)
- (3) その他の経費 (①は入学手続期間中納入、②は入学後納入)
- ① 職業訓練生総合保険料 8,300円、後援会・同窓会費等の諸会費 29,700円 (平成30年度実績)
 - ② 教科書、実習服、各種用具の購入費

2 奨 学 金 (技能者育成資金)

本校は、日本学生支援機構の奨学金制度の対象校ではありませんが、厚生労働省が所管する技能者育成資金融資制度の対象校となります。この技能者育成資金は、成績要件及び所得要件が一定の支給要件を満たした学生に対して有利子で融資する制度です。

【融資金額 (平成30年度入学生)】

- ・ 自宅通学者： 年額500,000円
- ・ 自宅外通学者： 年額590,000円

3 学 生 寮

通学が不便な学生のために学生寮があり、全室個室となっています。各室には、机、ベッドなどが整備され、勉学・ゆとり・憩いの場としての環境が整っています。

平成29年度の寮費等は、次のとおりです。

- (1) 寄 宿 舎 料 月額 4,300円 (県に納付)
- (2) 光 熱 水 費 等 月額 10,000円 (寮生自治会に納付)
- (3) 食 費 実費 (朝・昼・夕 3食で1,100円程度)

	男子寮	女子寮
矢 巾	39 室	30 室

4 試験会場の案内

試験会場	岩手県立産業技術短期大学校
所在地	岩手県紫波郡矢巾町大字南矢幅10-3-1
交通機関	J R東北本線 矢幅駅から徒歩15分
当日の連絡先	TEL. 019-697-9088 (代表) FAX. 019-697-9089



産業技術専攻科 小論文試験出題テーマ

<年度：試験実施年度>

○ 平成25年度（第1期～第3期）

産業技術専攻科では、生産工程で生じる様々な課題を研究テーマとして採り上げ、その課題の解決を通して生産現場力を養う「オーダーメイドカリキュラム」を人材養成の柱にしております。「オーダーメイドカリキュラム」で取り組みたいテーマ名を挙げ、それに対する抱負を1,200字程度で記述してください。

○ 平成26年度（第1期～第3期）

産業技術専攻科では、企業と連携して、生産工程で生じる様々な課題を研究テーマとして採り上げ、その課題の解決を通して生産現場力を養う「オーダーメイドカリキュラム」を人材養成の柱にしています。「オーダーメイドカリキュラム」に於いて取り組みたい職種とテーマを挙げ、それに対する抱負を1,200字程度で記述してください。

○ 平成27年度（第1期～第3期）

産業技術専攻科では、企業と連携して、生産工程で生じる様々な課題を研究テーマとして採り上げ、課題解決を通して生産現場力を養う「オーダーメイドカリキュラム」に取り組みます。そこで、あなたの将来のビジョンと、「オーダーメイドカリキュラム」として取り組みたいテーマを挙げ、それに対する抱負を1,200字程度で記述してください。

○ 平成28年度（第1期～第2期）

産業技術専攻科では、企業と連携して、生産工程で生じる様々な課題を研究テーマとして採り上げ、課題解決や課題達成に向けた生産現場力を養う「オーダーメイドカリキュラム」に取り組みます。そこで、あなたの将来のビジョンと「オーダーメイドカリキュラム」として取り組みたいテーマを挙げ、それらに対する抱負を1,200字程度で記述してください。

○ 平成28年度（第3期～第4期）

学校または企業でどのようなことを学んできましたか。産業技術専攻科ではどのような技術を学びたいと思っていますか。また、学んだ技術を企業でどのように生かしていきたいと考えていますか。1,200字程度で記述してください。

○ 平成29年度（第1期）

専門課程で身に付けた知識、技能、技術のうち、自分の”強み”と言えるものをいくつか挙げてください。また、最も興味のある分野（職種）を挙げ、「産業技術専攻科」においてその”強み”をどのように活かし“オーダーメイドカリキュラム”を実行したいと考えるか、その抱負を1,200字程度で記述してください。

○ 平成29年度（第2期）

あなたが考える「企業に必要とされる人材像」について述べてください。そして、その理想像と、現在持ち合わせている知識、技能、技術との差（ギャップ）をどのようにして克服（修得）したいと考えていますか。産業技術専攻科のカリキュラムの柱である“オーダーメイドカリキュラム”と関連付けて、1,200字程度で記述してください。

○ 平成29年度（第3期～第4期） ※第3期試験は未実施

最近の経済や技術的なトレンド等の社会情勢から「これからのモノづくりに必要とされる知識及び技能・技術」について普段思っていることを自由に述べてください。

また、それを踏まえて「オーダーメイドカリキュラム」で取り組みたいテーマを挙げ、全部で1,200字程度で記述してください。

○ 平成30年度（第3期） ※第1、2期試験は未実施

産業技術専攻科では、生産工程で生じる様々な課題を研究テーマとして採り上げ、その課題の解決を通して生産現場力を養う「オーダーメイドカリキュラム」を人材養成の柱にしております。入学後にあなたがオーダーメイドカリキュラムで取り組みたいと思う課題を説明し、その解決に向けた抱負を自分のスキルの強みと弱みに言及しながら、全体で1,200字程度で記述してください。